

PLANNER WALL　SHIFT

Revit 取扱説明書(Ver.2016)

（2018年8月3日改訂）

目次

[PLANNER WALL SHIFT 2](#_Toc521067865)

[ファミリの配置 3](#_Toc521067866)

[配置後のサイズの設定 4](#_Toc521067867)

[配置後のタイプの切替 6](#_Toc521067868)

[配置後の調整パラメータ 7](#_Toc521067869)

[天井の切り取り 8](#_Toc521067870)

# PLANNER WALL SHIFT

PLANNER WALLSHIFTは、「一般モデル」カテゴリのファミリです。

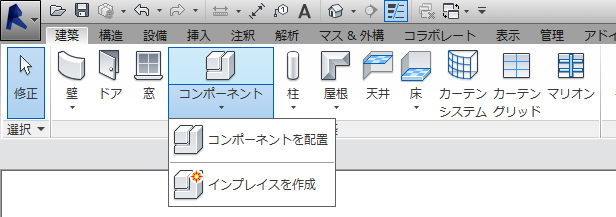
「ドア有り」の「Planner Wall\_ダブルガラス(Door).fra」と、「ドアなし」の「Planner Wall\_ダブルガラス(NO Door).fra」の２つのファミリを用意しています。

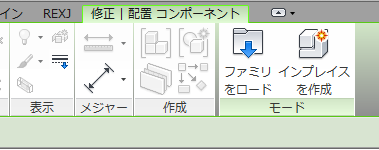
平面表示のタイプとして、それぞれのファミリにつぎの4つもタイプを作成しています。

|  |  |
| --- | --- |
| ファミリ名／3D表現 | タイプ名／平面表現 |
| Planner Wall\_ダブルガラス(Door) |  |
| Planner Wall\_ダブルガラス(NO Door) |  |

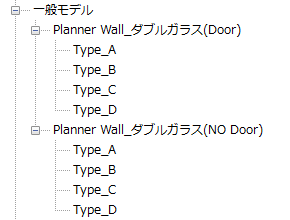
# ファミリの配置

「建築」タブ＞「コンポーネント／コンポーネントを配置」をクリックして、「修正│配置コンポーネント」コンテキスト タブ＞「モード」パネル＞「ファミリをロード」をクリックして、プロジェクトにロードして配置します。





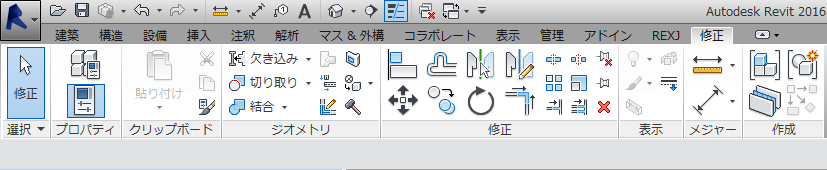
ロードすると、「プロジェクト ブラウザ」に下記のように表示されます。各タイプ、ドラッグ＆ドロップで配置できます。

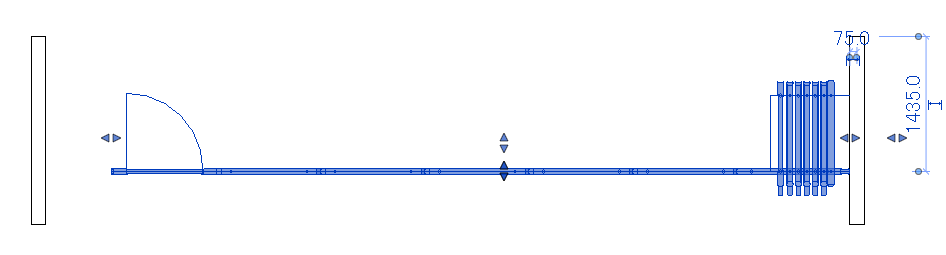


# 配置後のサイズの設定

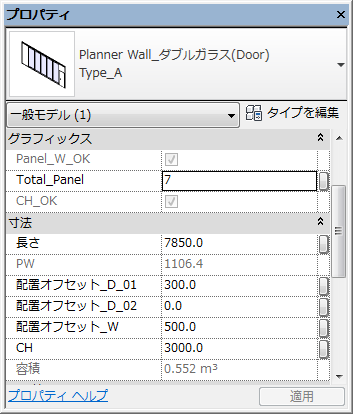
* パネルの長さ

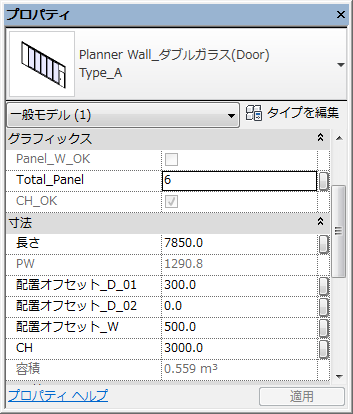
「Planner Wall\_ダブルガラス(Door)」または、「Planner Wall\_ダブルガラス(No Door)」ファミリのパネルの長さは「インスタンス」パラメータで設定されています。配置後、「位置合わせ」ツールまたは、コントロールの「　　　」をドラッグして長さを調整できます。

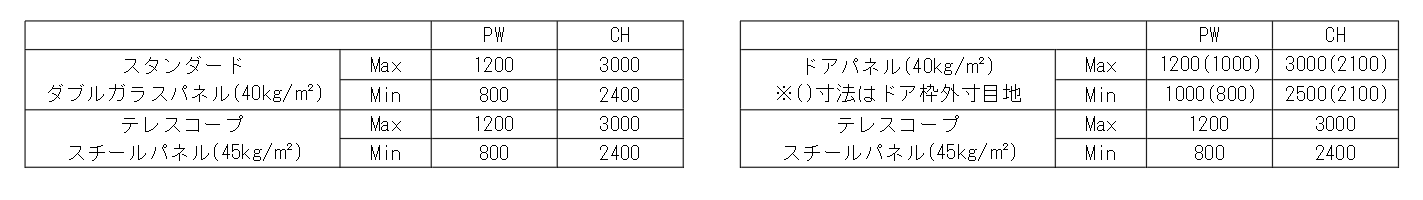




長さを調整後、「Panel\_W\_OK」パラメータを確認してください。OFFの場合は、PW（パネルのサイズ）が下記の製品の最大値／最小値に適応していません。

「Total\_Panel」の数を変更してオンになるように修正してください。





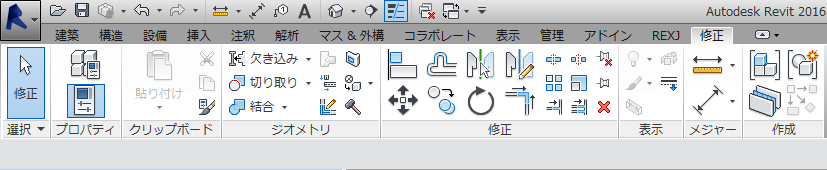
「Planner Wall(Door)」と、「Planner Wall(No Door)」ファミリのパネルの幅は、ドアパネルの幅を基準に作成しています。そのため、最小値は「1000」、最大値は「1200」です。

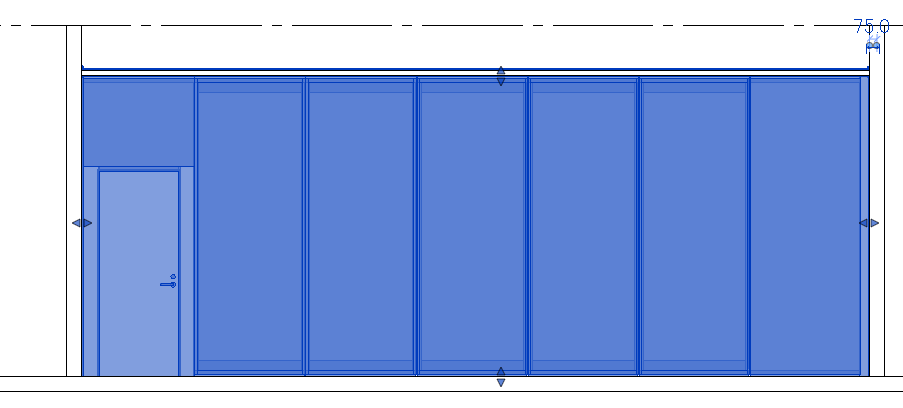
* 天井までの高さ

「Planner Wall\_ダブルガラス(Door)」または、「Planner Wall\_ダブルガラス(No Door)」ファミリは、天井までの高さの「CH」パラメータを「インスタンス」パラメータで設定しています。

「CH」パラメータの既定値は、「3000」に設定されています。

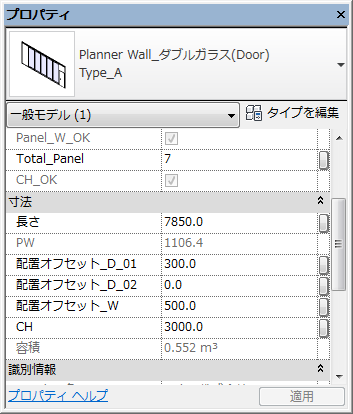
この「CH」パラメータを変更する場合は、「位置合わせ」ツールまたは、天井側のコントロール「　　　」をドラッグすると修正できます。

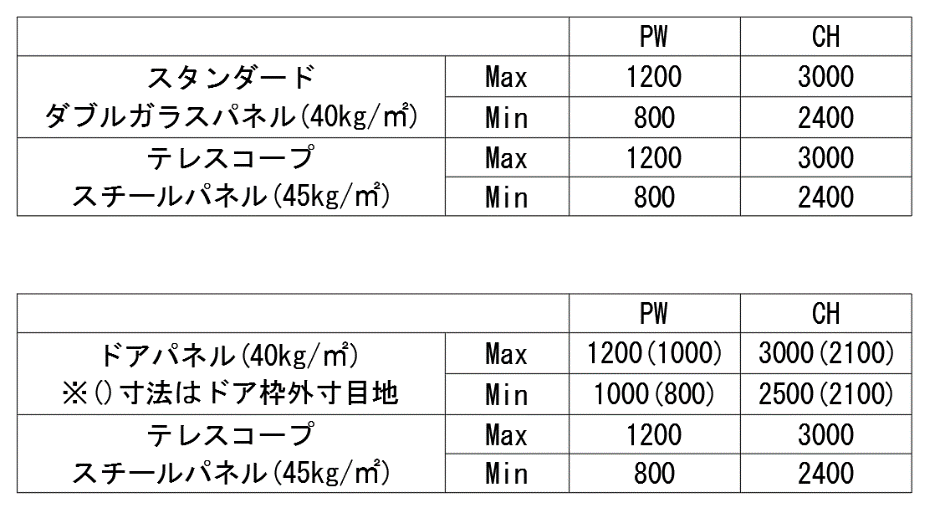




CHを修正した場合は、「CH\_OK」パラメータを確認してください。OFFの場合は、CH（天井までの高さ）が下記の製品の最大値／最小値に適応していません。

「CH」パラメータを修正して、「CH\_OK」パラメータがオンになるように修正してください。



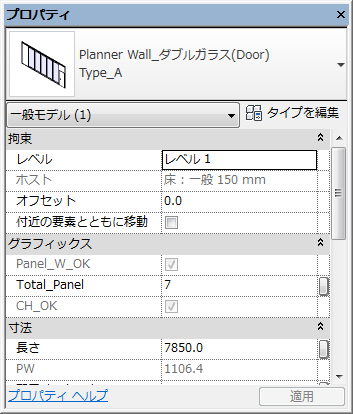


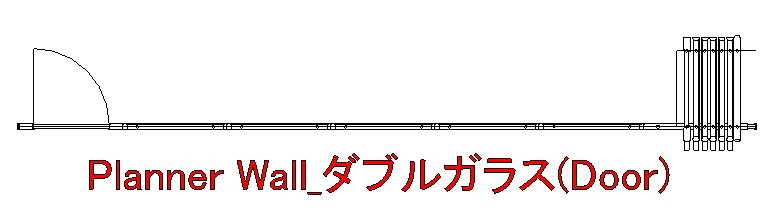
「Planner Wall(Door)」と、「Planner Wall(No Door)」ファミリのCHは、ドアパネルのCHを基準に作成しています。そのため、最小値は「2500」、最大値は「3000」です。

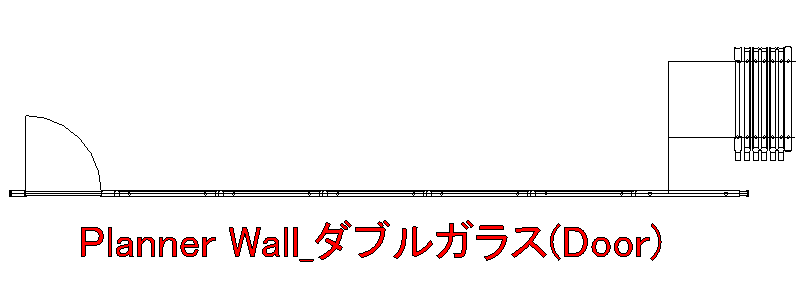
# 配置後のタイプの切替

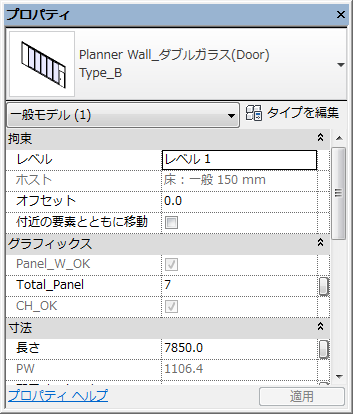
配置後、「プロパティ」パレット／「タイプ セレクタ」で、タイプを切り替えることができます。

下図は、「Planner Wall\_ダブルガラス(Door)」ファミリの「Type\_A」に設定した例です。









# 配置後の調整パラメータ

「Type\_B」、「Type\_C」と「Type\_D」は、配置後に「配置オフセット\_D\_01」、「配置オフセット\_D\_02」と「配置オフセット\_W」を使って位置を調整できます。

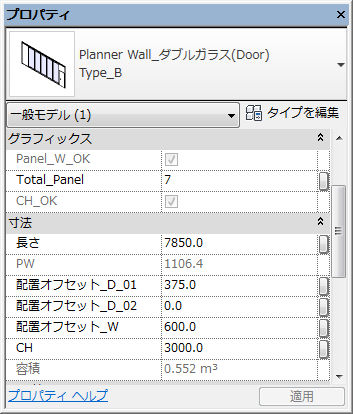
「Type\_B」：「配置オフセット\_D\_01」、「配置オフセット\_W」を使用できます。

「Type\_C」：「配置オフセット\_D\_01」、「配置オフセット\_W」を使用できます。

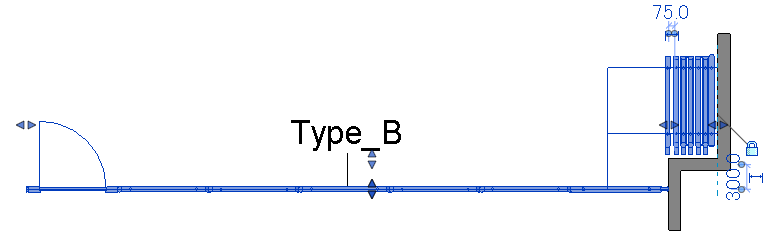
「Type\_D」：「配置オフセット\_D\_01」、「配置オフセット\_D\_0２」、「配置オフセット\_W」を使用できます。

下図は、「Planner Wall\_ダブルガラス(Door)」の例です。

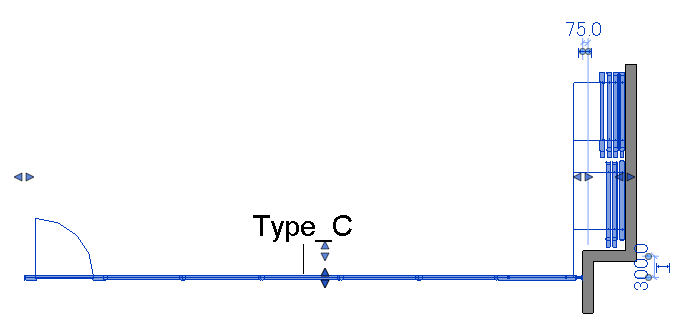
「プロパティ」パレットで数値を修正または、コントロール（　　　）をドラッグして調整できます。



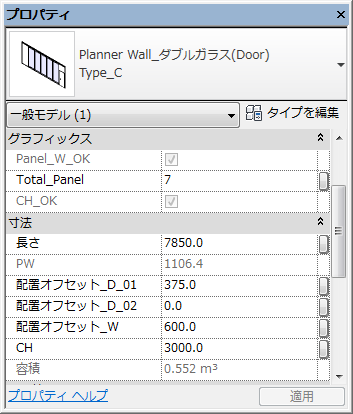
配置オフセット\_W



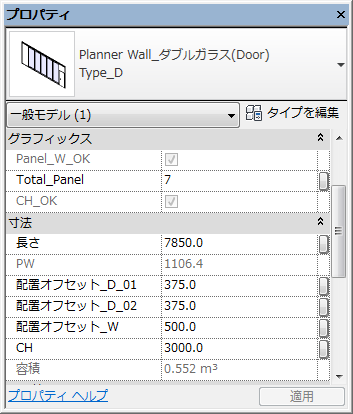
配置オフセット\_D\_01



配置オフセット\_W

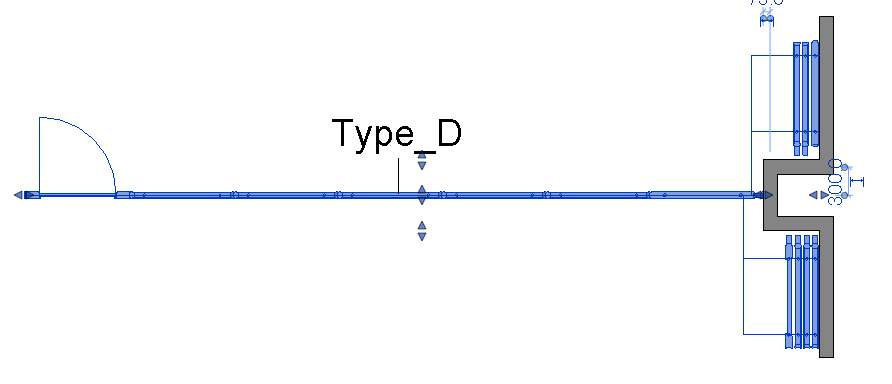


配置オフセット\_D\_01



配置オフセット\_W

配置オフセット\_D\_01



配置オフセット\_D\_02

# 天井の切り取り

配置後、天井をレールで切り取ることができます。

配置した「Planner Wall\_ダブルガラス(Door)」または、「Planner Wall\_ダブルガラス(No Door)」ファミリのタイプを選択して、「修正」タブ＞「ジオメトリ」パネル＞「切り取り／ジオメトリを切り取り」を実行して、切り取るオブジェクトの天井を選択後に、配置した「Planner Wall\_ダブルガラス(Door)」または、「Planner Wall\_ダブルガラス(No Door)」ファミリのタイプを選択します。

